

関西圏在住者から見た
中国地方の観光地の実態と魅力度

報告書

平成 30 年 2 月

中国経済連合会

目 次

1. 調査概要	1
1) 調査目的	1
2) 調査手法及びサンプル数.....	1
3) 観光エリアの設定.....	2
2. 調査結果	4
1) 回答者属性	4
2) 訪問経験	5
3) 満足度	7
4) 交通手段	11
5) 訪問希望地	12
6) 中国地方への旅行.....	15
7) 中国地方の名称	16
8) 中国地方のイメージ.....	17
9) 中国地方の特産品.....	22
10) 周遊ルート	23
3. まとめ	27

1. 調査概要

1) 調査目的

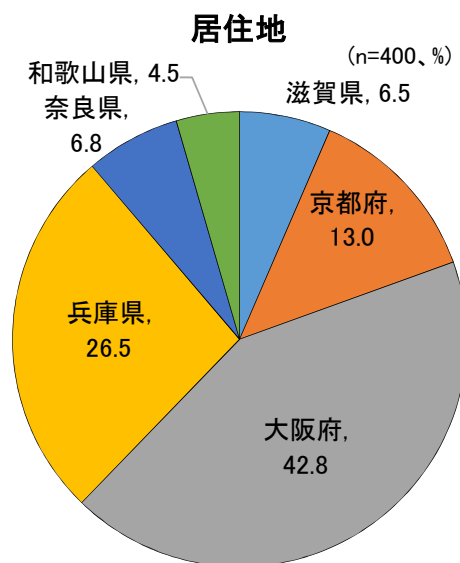
- (一社)中国経済連合会は、平成24年度から大都市圏である首都圏、関西圏、及び隣接圏である九州圏、四国圏の在住者を対象に中国地方の観光地に対する認識や評価についてウェブアンケート調査を実施している。
- 今回は、平成29年10月に楽天リサーチに委託し、ウェブアンケート調査を実施し、「関西圏在住者から見た中国地方の観光地の実態と魅力度調査」をとりまとめた。回答者は関西圏(滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の2府4県)在住者であり、合計で400名である。

2) 調査手法及びサンプル数

- ・実施日 : 平成29年10月6日～9日
- ・調査手法 : インターネット調査(楽天リサーチ)により実施
- ・サンプル数 : 関西圏400件

居住地	サンプル数	構成比(%)
滋賀県	26	6.5
京都府	52	13.0
大阪府	171	42.8
兵庫県	106	26.5
奈良県	27	6.8
和歌山県	18	4.5
計	400	100.0

※各府県の人口構成比に基づきサンプルを取得している。



【前回調査】関西圏調査(平成25年度)

- ・実施日 : 平成25年10月17日～19日
- ・調査手法 : インターネット調査(楽天リサーチ)により実施
- ・サンプル数 : 関西圏200件

※以降、「前回調査結果」「平成25年度調査結果」は上記200サンプルの調査結果を示す。

3) 観光エリアの設定

- ・既存の調査と同様に、中国5県の観光動態調査で設定されているエリアをベースとして、観光入込客数の多い観光エリアを中心に、各県10エリア程度を設定した。
- ・観光エリアのイメージや内容をわかりやすくするため、観光エリアの名称だけでなく、そこに含まれる代表的観光資源について3つ程度付記した。

観光エリア及び代表的観光資源

鳥 取 県	1. 鳥取 (鳥取砂丘、浦富海岸、仁風閣など)
	2. 智頭 (石谷家住宅、若桜鉄道、氷ノ山など)
	3. 倉吉 (白壁土蔵の町並み、三徳山三仏寺など)
	4. 三朝温泉
	5. 羽合 (羽合温泉、東郷温泉、燕趙園など)
	6. 北栄 (コナン通り、青山剛昌ふるさと館など)
	7. 大山 (大山、スキー場、植田正治写真美術館、とっとり花回廊など)
	8. 米子 (皆生温泉など)
	9. 境港 (水木しげるロード(記念館)など)
島 根 県	10. 松江 (松江城、小泉八雲旧居、堀川巡り、宍道湖の夕日など)
	11. 玉造温泉
	12. 出雲 (出雲大社、一畑薬師、島根ワイナリー、日御碕灯台など)
	13. 奥出雲 (鬼の舌震、亀嵩温泉、絲原記念館(たたら製鉄)など)
	14. 安来 (足立美術館、清水寺など)
	15. 石見銀山 (石見銀山、三瓶山、温泉津温泉など)
	16. 浜田 (石見海浜公園、アクアス(水族館)など)
	17. 邑南 (香木の森公園、瑞穂ハイランド(スキー場)など)
	18. 津和野・益田 (太鼓谷稲成神社、安野光雅美術館、雪舟庭園など)
19. 隠岐 (隠岐国分寺、玉若酢命神社、知夫赤壁など)	
岡 山 県	20. 岡山 (後樂園、岡山城など)
	21. 吉備路 (吉備津神社、備中国分寺など)
	22. 倉敷 (美観地区、大原美術館など)
	23. 児島・玉野 (鷲羽山、瀬戸大橋架橋記念館、下津井、渋川海岸など)
	24. 備前 (閑谷学校、備前焼、日生諸島など)
	25. 牛窓 (牛窓オリーブ園、海水浴場など)
	26. 高梁 (備中松山城、吹屋ふるさと村など)
	27. 津山 (新庄がいせん桜、城東の町並みなど)
	28. 蒜山高原
29. 美作三湯 (湯原温泉、奥津温泉、湯郷温泉)	

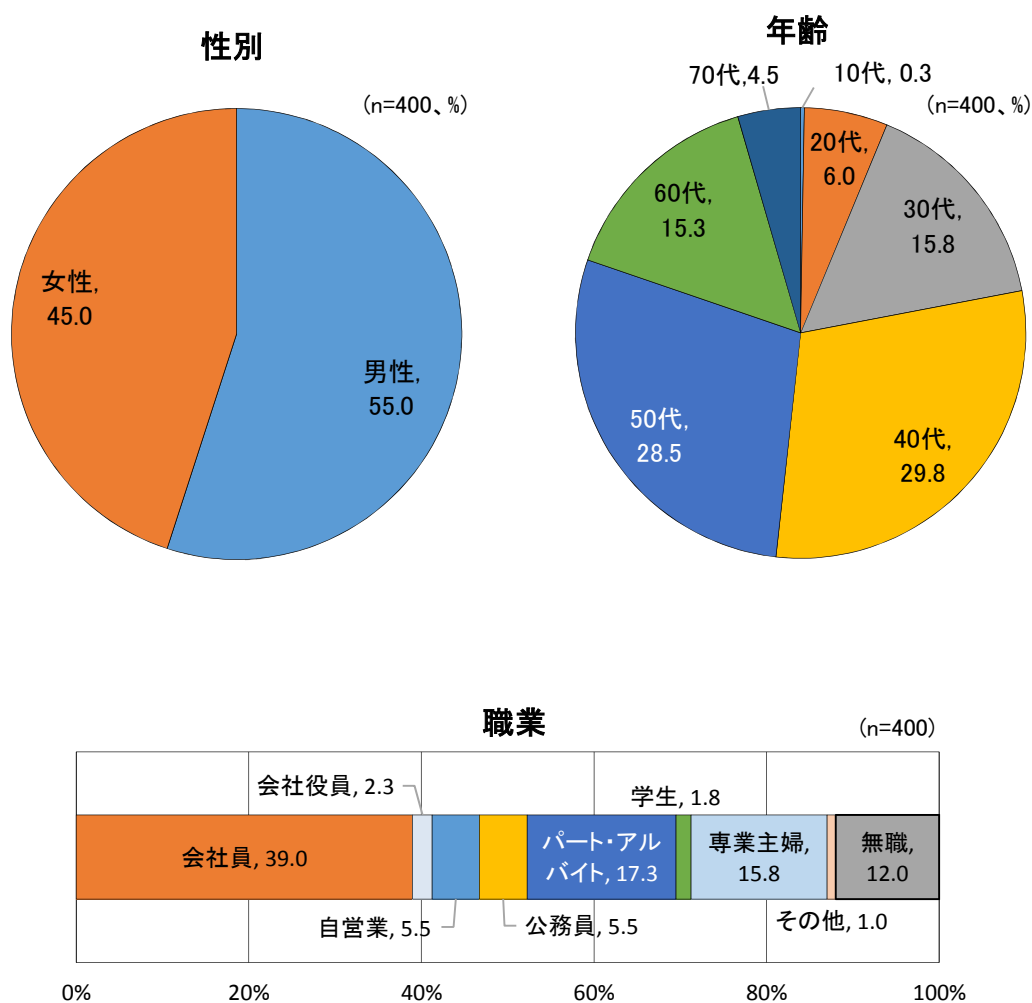
広島県	30. 広島（平和公園、原爆ドーム、お好み村など）
	31. 宮島（厳島神社、弥山、みやじマリン（水族館）など）
	32. 呉・江田島（大和ミュージアム、旧海軍兵学校など）
	33. 竹原（町並み保存地区、大久野島など）
	34. 尾道（千光寺公園、社寺巡り、映画ロケ地など）
	35. しまなみ海道（耕三寺、平山郁夫美術館など）
	36. 福山（鞆の浦、ばら公園、ふくやま美術館など）
	37. 三次・庄原（三次ワイナリー、帝釈峡、国営備北丘陵公園、奥田元宋・小由女美術館など）
	38. 安芸高田（土師ダム、神楽門前湯治村など）
39. 芸北（三段峡、温井ダム、スキー場など）	
山口県	40. 下関（海峡ゆめタワー、海響館（水族館）、唐戸市場、赤間神宮など）
	41. 山口（サビエル記念聖堂、湯田温泉、雪舟庭、瑠璃光寺五重塔など）
	42. 秋吉台・秋芳洞
	43. 萩（松下村塾、松蔭神社、萩博物館など）
	44. 長門（湯本温泉、青海島、金子みすゞ記念館、角島大橋など）
	45. 宇部・山陽小野田（ときわ公園、焼野海岸、産業観光など）
	46. 防府（防府天満宮、周防国分寺、毛利庭園など）
	47. 周南・下松・光（笠戸島、回天記念館、室積海岸、虹が浜など）
	48. 柳井・周防大島（白壁の町並み、片添ヶ浜など海水浴場、サザンセットなど）
	49. 岩国（錦帯橋、岩国城、白蛇、美川ムーバレーなど）

2. 調査結果

※以降の調査結果におけるグラフ数値は小数第二位を四捨五入したものである。

1) 回答者属性

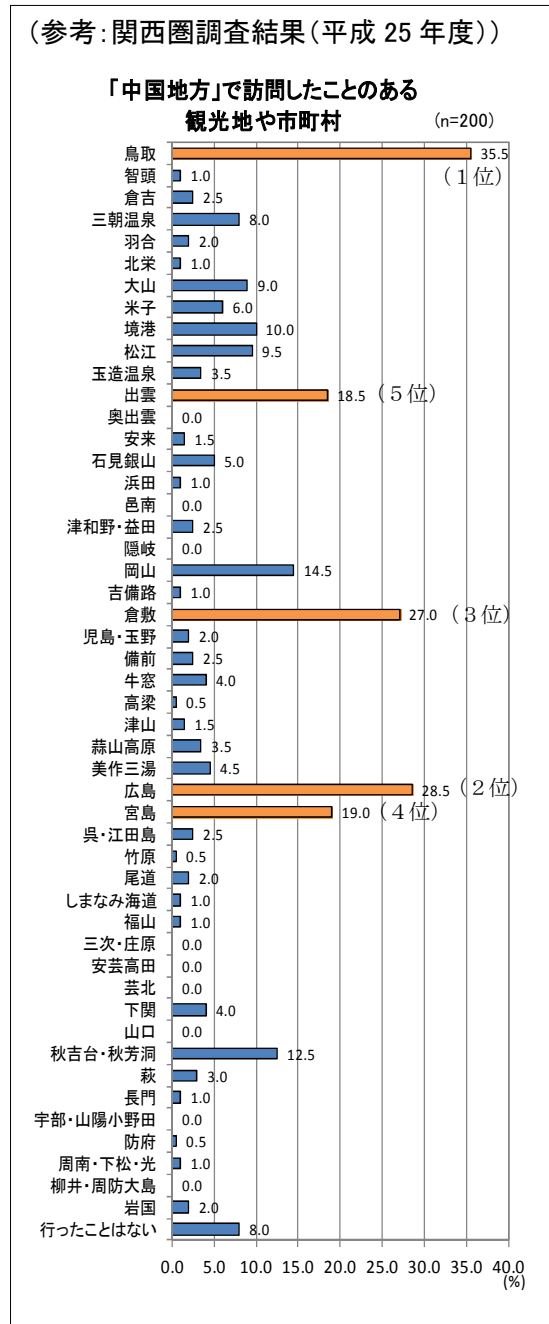
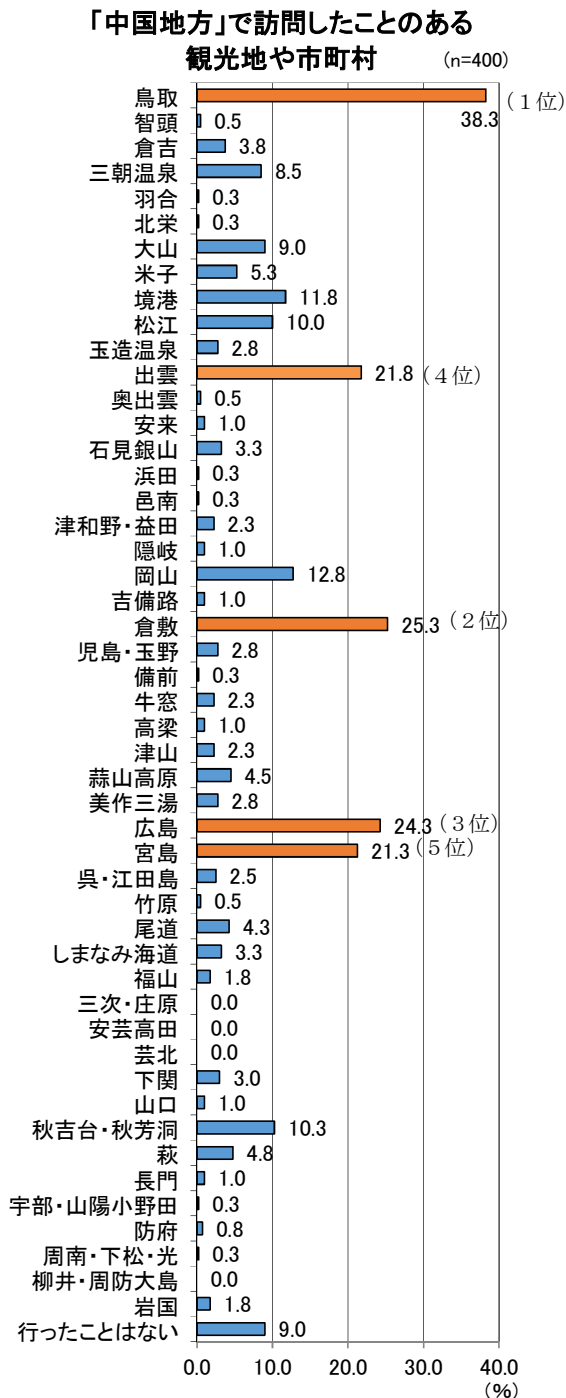
回答者の属性として、性別では男性が 55.0%、年代は 40 代～50 代で全体の 58.3%を占めている。職業は会社員が 39.0%と最も多く、次いでパート・アルバイト 17.3%となっている。



2) 訪問経験

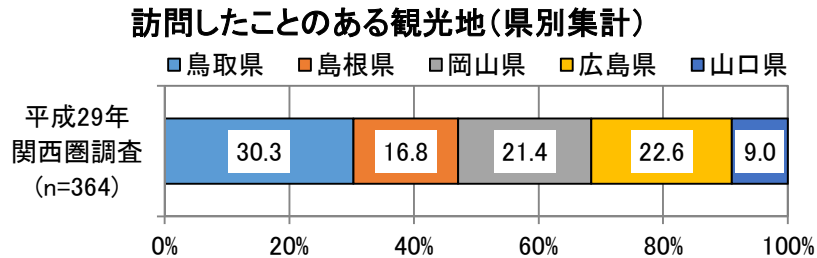
(1) 観光エリア別・全体集計

中国地方を49の観光エリアに分け、訪問したことのある観光地や市町村を3箇所まで聞いたところ、訪問した人が最も多かったのは鳥取(38.3%)であり、前回(平成25年度調査)と比較して訪問割合は増えている。次いで倉敷(25.3%)、広島(24.3%)の割合が多いが、それぞれ前回よりやや低くなっている。一方、「行ったことはない」が前回より約1ポイント増となっている。



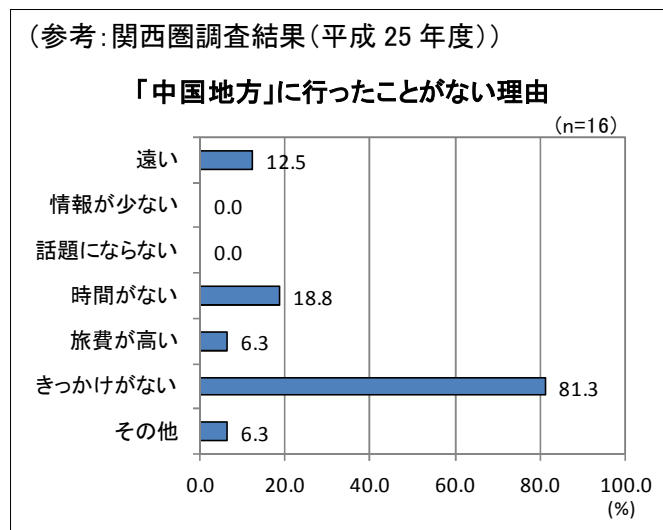
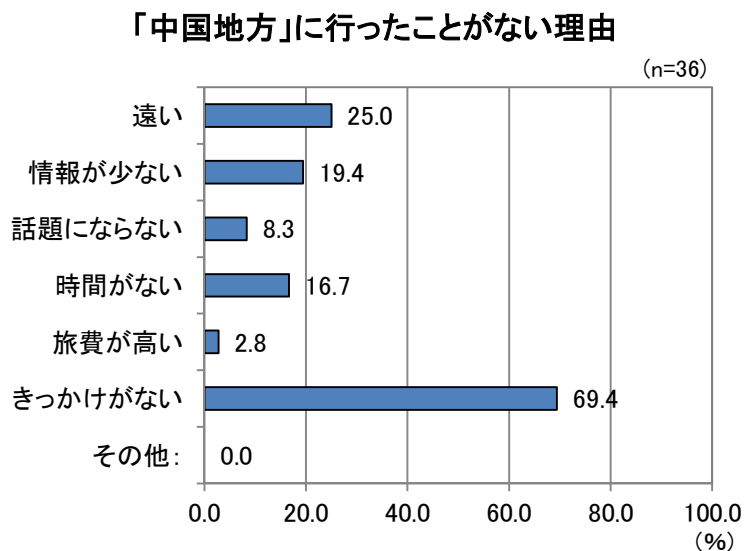
(2) 訪問県別集計

訪問したことがある観光地の回答を県ごとに合計したところ、鳥取県が 30.3%と最も多く、次いで広島県 22.6%、岡山県 21.4%の順となっている。



(3) 未訪問理由

本調査において中国地方に行ったことがない人は 9.0% (36 人) であったが、それらの回答者に対しその理由を聞いたところ、前回と同様に「きっかけがない」との回答が突出して多くなっている。次いで「遠い」(25.0%)、「情報が少ない」(19.4%) が挙げられている。

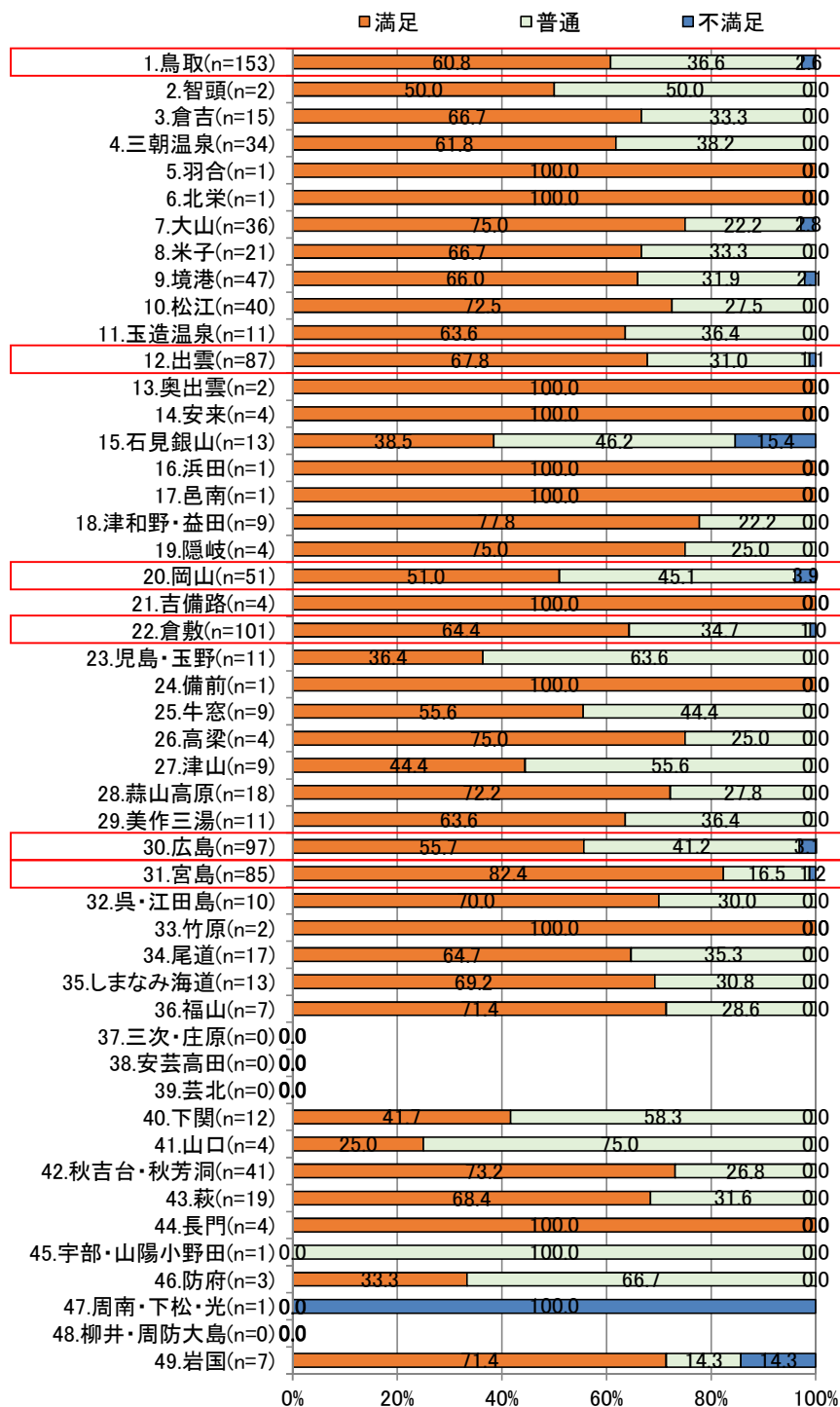


3) 満足度

(1) 観光エリア別・全体集計

訪問したことのある観光地や市町村に対する満足度のうち、訪問経験者の多い地域（サンプル 50 名以上、以下赤枠囲み部分）の「満足」の割合に着目すると、満足度 1 位は宮島(82.4%)となっており、その他、出雲、倉敷、鳥取の順で 60%以上と高くなっているのに対し、広島は 55.7%、岡山は 51.0%にとどまっている。

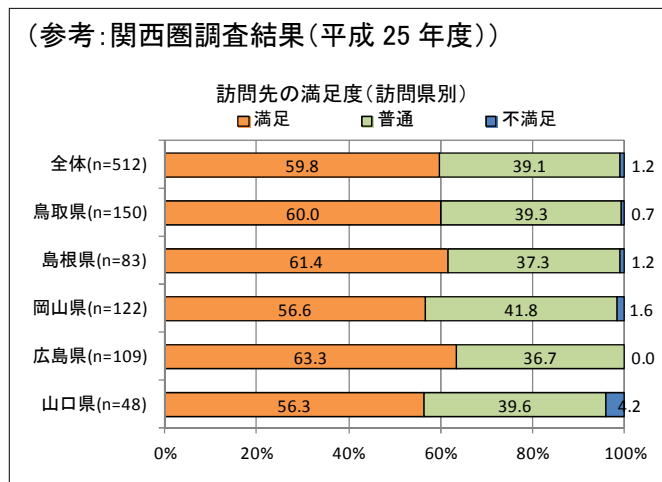
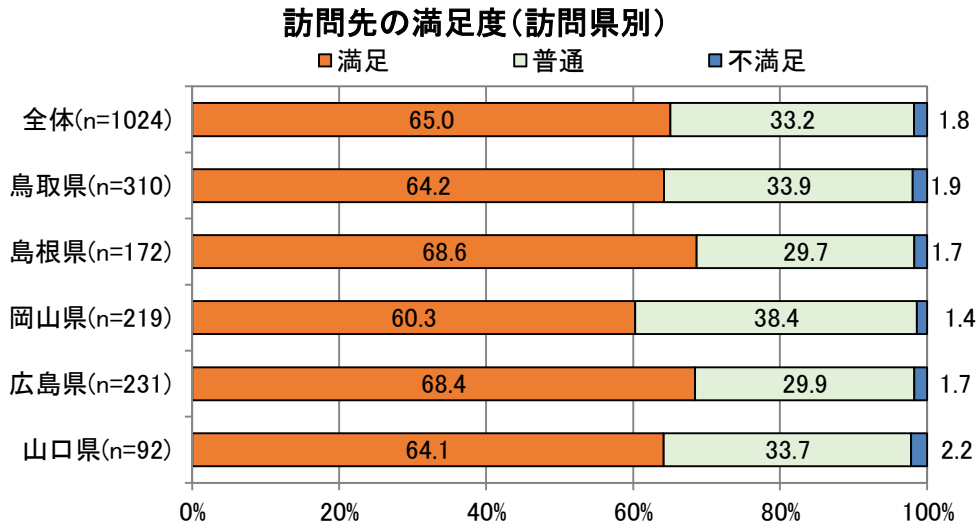
「中国地方」で訪問したことのある観光地や市町村の満足度



訪問経験者の多い地域 (サンプル 50 名以上)

(2) 訪問県別集計

前項の各地の満足度をまとめて集計したところ、全体の「満足」は65.0%と高く、「不満足」は1.8%と少ない。前回に比べ「満足」が5ポイント以上増加しており、各地の満足度向上の取組の成果が表れている。訪問県別にみると、各県とも「満足」という評価が6割を超えており、前回と比べると島根県、山口県で7ポイント以上の増加となっている

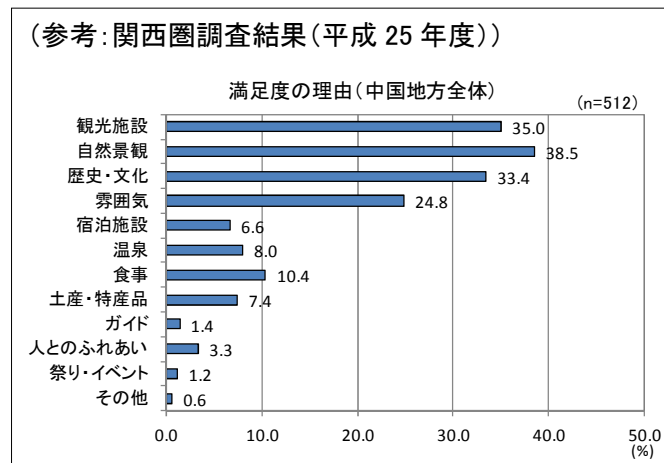
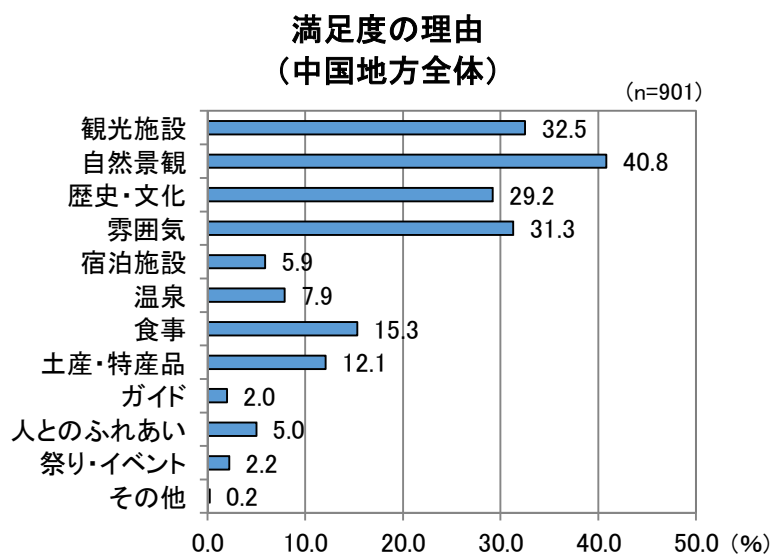


(3) 満足度の理由

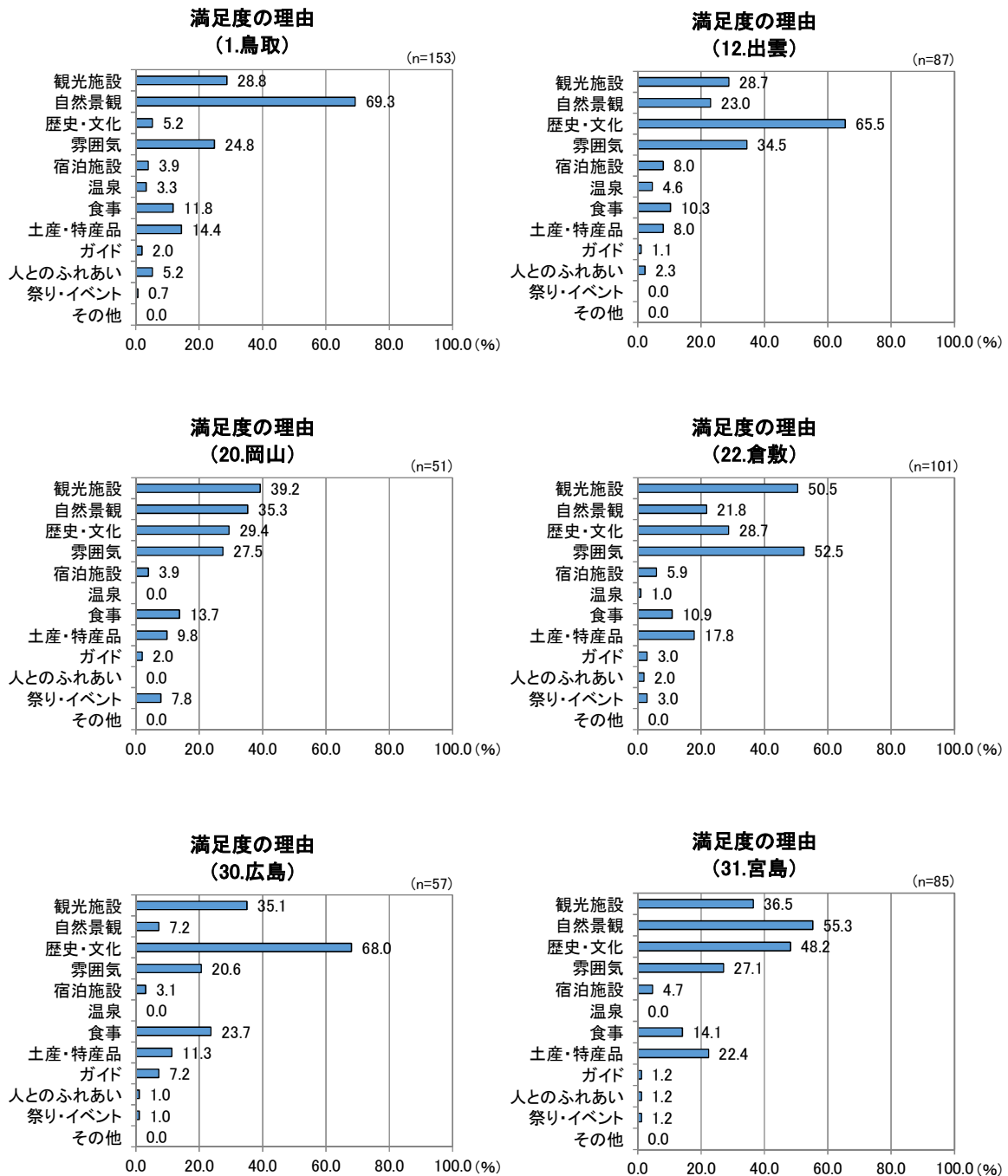
前問の満足度評価で「満足」または「普通」と回答した理由をみると、中国地方全体としては「自然景観」が40.8%と最も高く、次いで「観光施設」32.5%、「雰囲気」31.3%となっている。前回と比較すると「自然景観」「雰囲気」が増加している。

関西圏からみた中国地方のセールスポイントの最大要素として「自然景観」が挙げられ、次いで観光施設、雰囲気、歴史・文化といった要素を含め中国地方の観光の魅力が形成されていることがわかる。

ガイド、祭り・イベントなどの回答は5%未満にとどまっており、一層の充実が求められる。



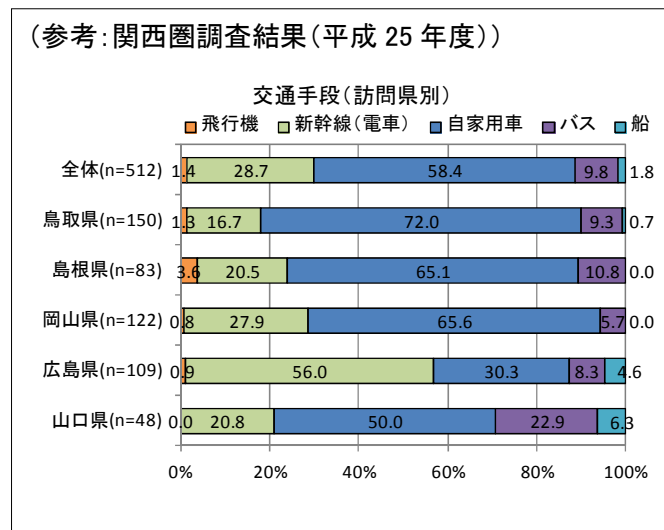
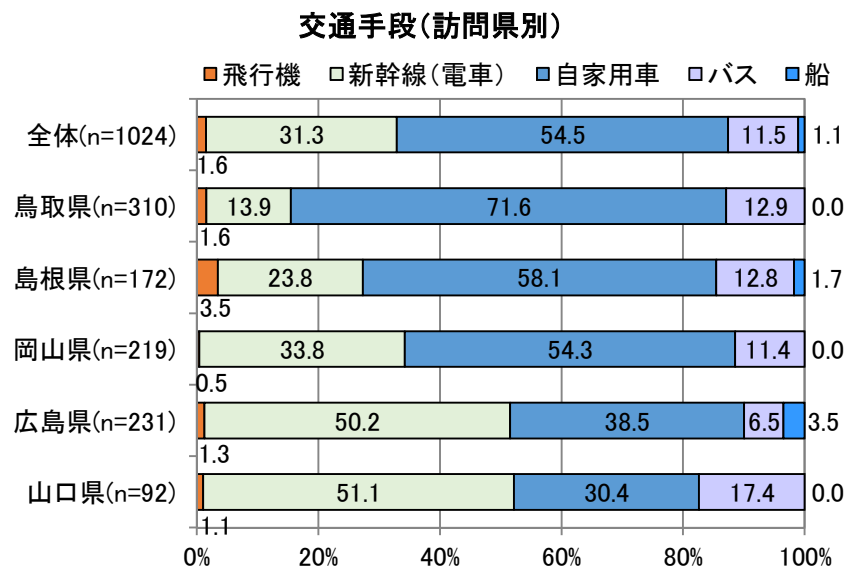
訪問経験者の多い地域（サンプル 50 名以上）について、満足度理由は以下のとおりである。鳥取、宮島の「自然景観」、出雲、広島 of 「歴史・文化」、岡山 of 「観光施設」、倉敷 of 「雰囲気」など、各地域の特色が挙げられている。また、広島の満足度の理由として「食事」が歴史・文化、観光施設に次いで 3 番目に評価されている点も特徴である。



4) 交通手段

中国地方に訪問したことがある人の主な交通手段をみると、「自家用車」が 54.5%と最も多く、次いで「新幹線（電車）」が 31.3%となっている。訪問県別にみると、鳥取県では「自家用車」の割合が7割以上となりトップであるが、広島県、山口県では過半数が「新幹線（電車）」と回答している。

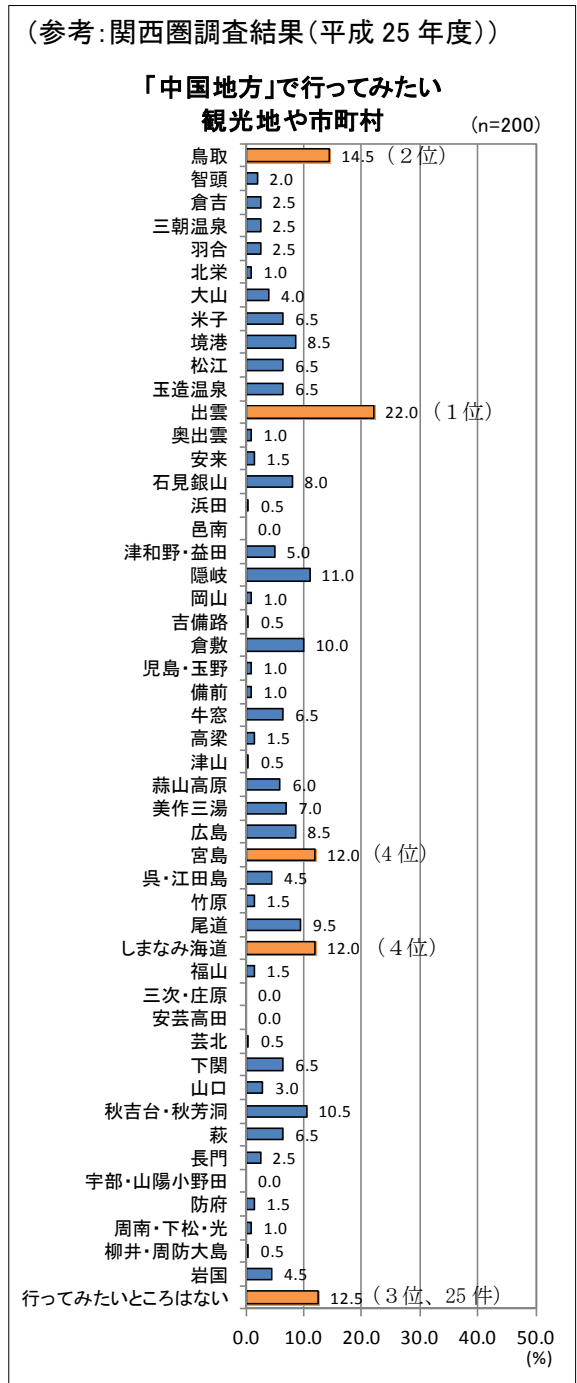
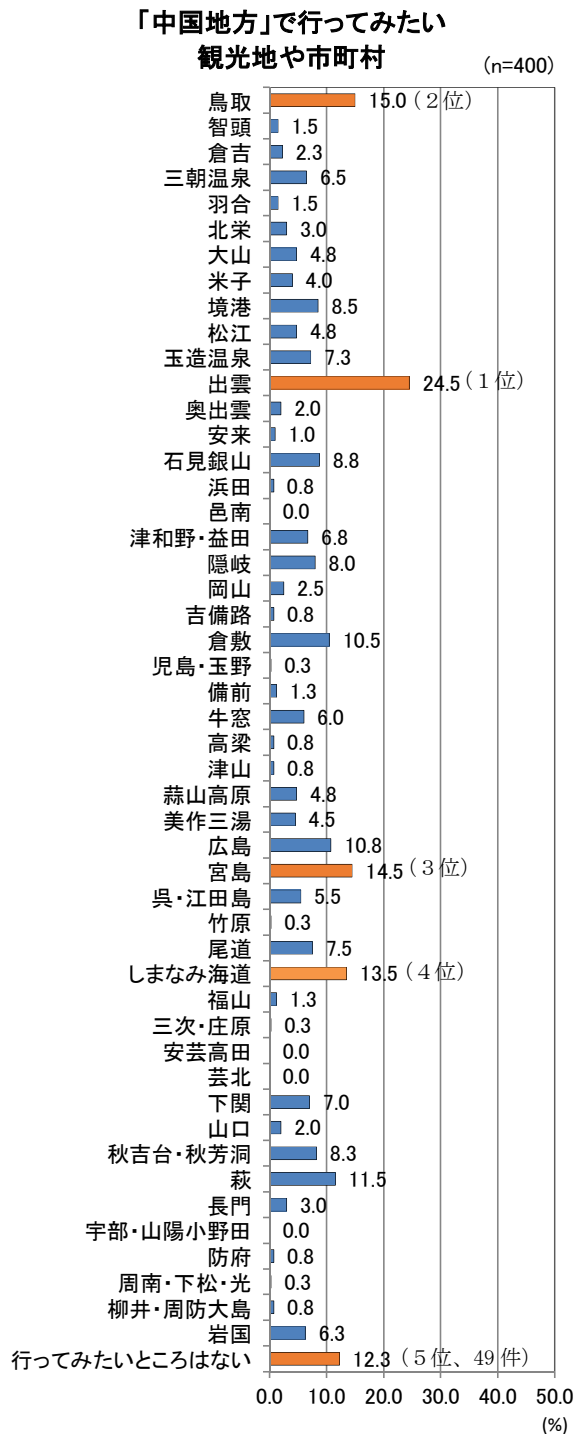
前回調査と比較すると、山口県の「新幹線（電車）」が大きく増加し、自家用車が減少している。



5) 訪問希望地

(1) 観光エリア別・全体集計

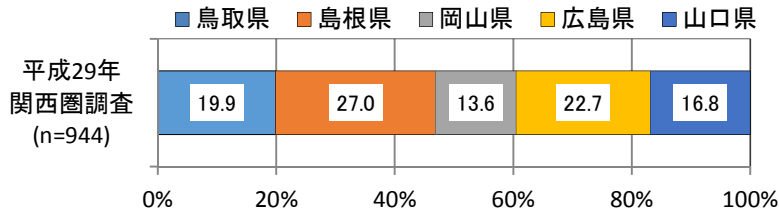
中国地方49エリアについて、訪問してみたい観光地や市町村を3箇所まで聞いたところ、最も多かったのは出雲（24.5%）であり、次いで鳥取（15.0%）、宮島（14.5%）、しまなみ海道（13.5%）と前回と同じ傾向となった。また、前回と比較して最も増加したのは萩であり「明治日本の産業革命遺産」の世界遺産登録が契機と考えられる。



(2) 訪問県別集計

上記の回答を県ごとに合計したところ、島根県が27.0%と最も多く、次いで広島県22.7%、鳥取県19.9%となっており、山陰地方への訪問希望が高くなっている。

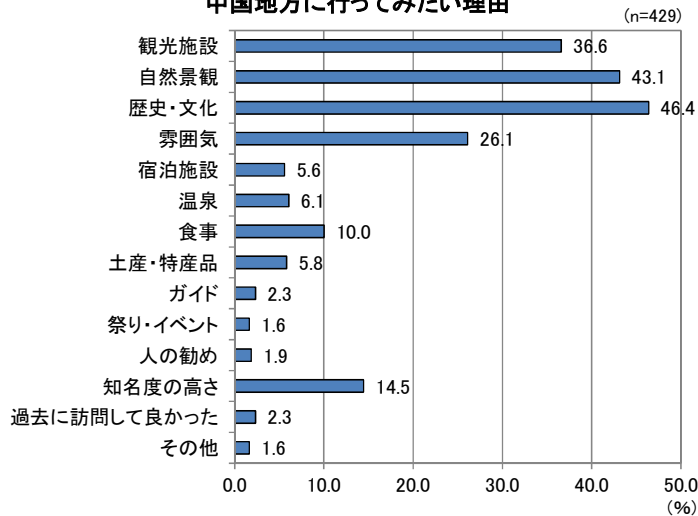
中国地方の中で行ってみたい観光地(県別集計)



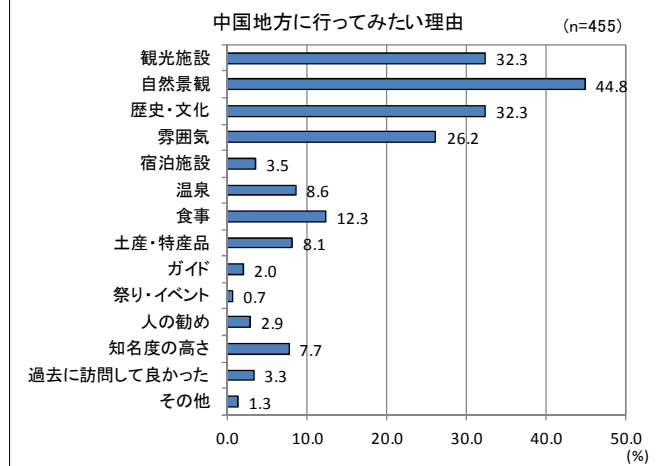
(3) 訪問希望の理由

中国地方の各観光地(県)に行ってみたい理由としては「歴史・文化」が46.4%と最も多くなっている。次いで「自然景観」「観光施設」「雰囲気」の割合が高く、上位4要素が中国地方の観光の魅力とイメージを形成しているといえる。前回と比較すると「歴史・文化」が10ポイント以上増加している。また、前述の満足度では自然景観が最も高くなっており、訪問希望とのギャップがある。なお、宿泊施設、温泉、食事、土産・特産品、ガイド、祭り・イベント等は上位4要素よりも大きく低く、今後のイメージ強化が必要である。

中国地方に行ってみたい理由



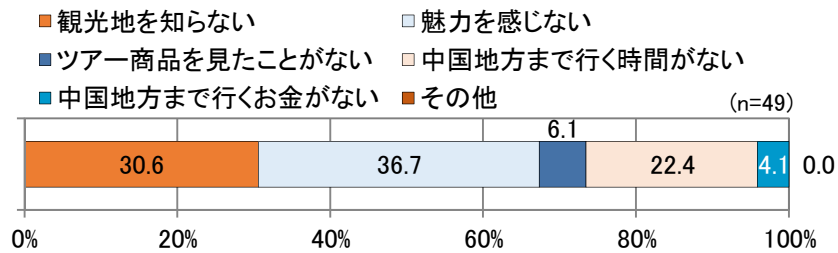
(参考: 関西圏調査結果(平成25年度))



(4) 訪問希望が無い理由

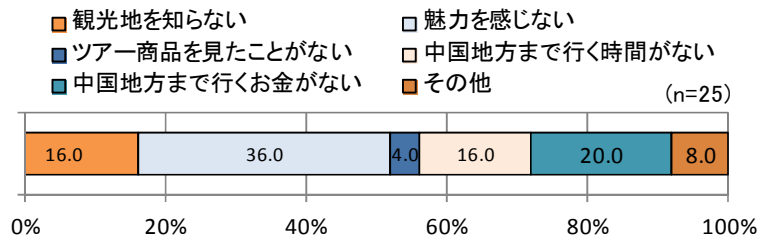
「行ってみたいところがない」と回答した人は12.3% (49件)。その理由としては、「魅力を感じない」が36.7%、「観光地を知らない」が30.6%となっており、前回と比べて「観光地を知らない」割合が大幅に増加している。

「中国地方」の観光地や市町村に行ってみたいところがない理由



(参考: 関西圏調査結果(平成 25 年度))

「中国地方」の観光地や市町村に行ってみたいところがない理由

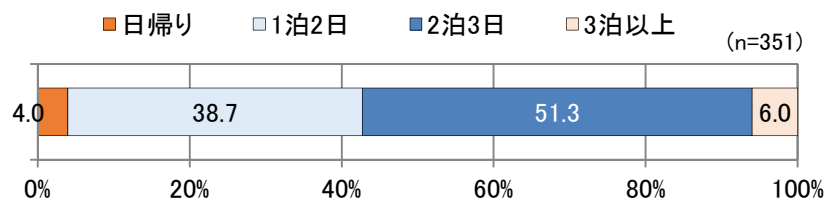


6) 中国地方への旅行

(1) 予定日数

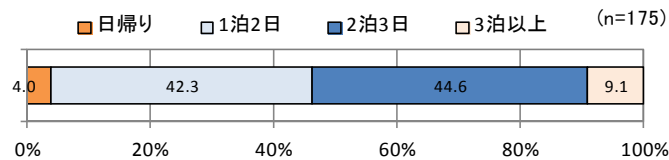
中国地方を旅行する場合の予定日数は、「2泊3日」が51.3%と最も多く全体の半数以上を占め、前回よりも6ポイント以上増加している。より長く、広域的に中国地方内を周遊したい旅行者が増えているといえる。

「中国地方」を旅行する場合の予定日数



(参考: 関西圏調査結果(平成 25 年度))

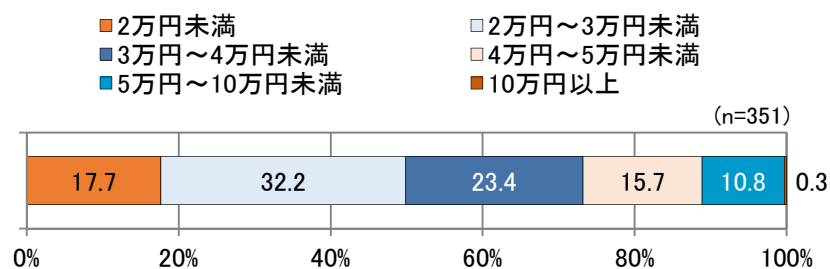
「中国地方」を旅行する場合の予定日数



(2) 費用

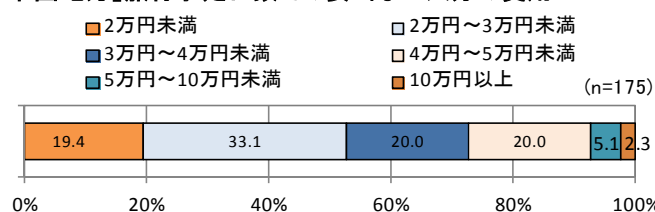
中国地方を旅行する場合の費用は、「2～3万円」が32.2%、「3～4万円」が23.4%と多くなっている。前回と比べ「3～4万円」「5～10万円」が増加したことにより、3万円以上が全体の半数以上となり、前項の広域周遊傾向を費用面でも裏付ける結果となった。

「中国地方」旅行予定日数での妥当な一人分の費用



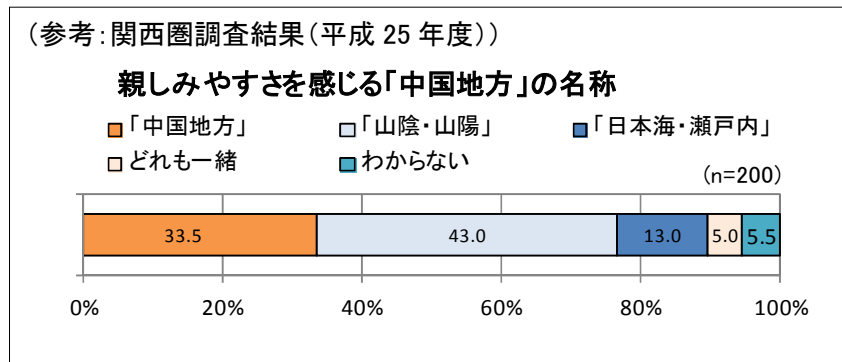
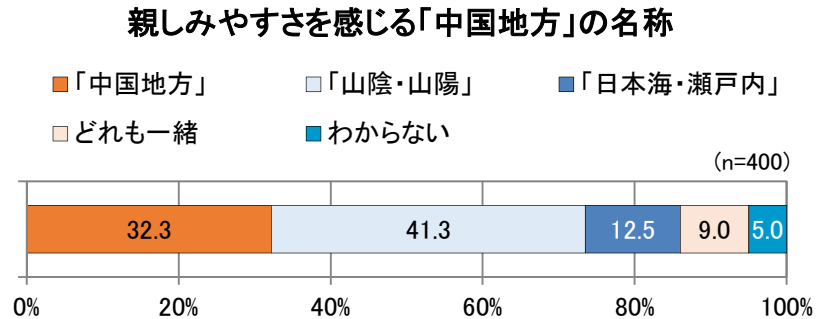
(参考: 関西圏調査結果(平成 25 年度))

「中国地方」旅行予定日数での妥当な一人分の費用



7) 中国地方の名称

親しみやすさを感じる中国地方の名称を聞いたところ、前回と同様「山陰・山陽」が最も多く、4割以上を占めている。



8) 中国地方のイメージ

中国地方のイメージについて自由に記載して頂いたところ、自然豊かなイメージが多く、その他、穏やかな田舎、山陰と山陽で異なるイメージといった記載が多かった。

<自然が多いイメージ（自然が豊富・海がきれい等）> 68件

うみがきれい	30代	女性
きれいな空気	40代	男性
どの県も海に面している。自然豊かで絶景ポイントも多い。	30代	男性
海があり山があり自然がいっぱい。	30代	男性
海がきれい	40代	男性
海がきれい。	50代	女性
海が綺麗	20代	女性
海が綺麗	20代	女性
海が綺麗、自然いっぱい	20代	女性
海と山が豊である	40代	男性
海に面していて綺麗で島が多い	50代	女性
海の幸が豊富	40代	男性
海や空気がキレイです	50代	女性
空気がおいしくて、人が暖かい	20代	女性
景観がいい。豊かな自然	50代	男性
景色がイイ	50代	男性
景色がいい	50代	男性
景色がよい	50代	女性
景色が綺麗。	50代	女性
山が多い	30代	女性
山とうみがある。時間がゆっくりと過ぎていく。人がいい。	50代	男性
山と海が楽しめる。穏やかなイメージ。	50代	男性
山と海が両方ある	30代	男性
山と海の両方の景観を楽しめる	40代	男性
山も海もある	30代	女性
自然	60代	男性
自然いっぱい	20代	女性
自然がいっぱい	60代	女性
自然がいっぱい	50代	女性
自然がきれい。心が癒される。	30代	男性
自然が最高	70代	男性
自然が多い	50代	男性
自然が多い	40代	女性
自然が多い	50代	男性
自然が多い。	40代	男性
自然が多い。	50代	男性
自然が多く歴史や文化にも触れあえる	30代	男性
自然が多そう	19歳以下	女性
自然が沢山あってリラックスできそうな場所が沢山ある	40代	女性
自然が豊か	50代	男性
自然が豊か	30代	男性
自然が豊か	40代	男性
自然が豊か	20代	女性
自然が豊か。	40代	女性

自然が豊かなかんじがする。	40代	男性
自然が豊かなところです。	40代	女性
自然が豊かな地域が多い	70代	男性
自然と観光資源がゆったりとしたバランスである。癒しの旅にいいところがたくさんある。	40代	女性
自然もあるし、都会的なところがあるところ	20代	男性
自然環境がいい	70代	男性
自然景観を大切に保護している所が多い	70代	男性
自然豊か	40代	男性
自然豊か	50代	男性
自然豊か	30代	女性
自然豊か	30代	女性
自然豊か	20代	女性
自然豊か	40代	男性
星空が綺麗	40代	男性
素朴と自然	50代	男性
大阪からも近くて歴史的、自然環境にも知名度も高い。	60代	男性
都会とは違う歴史がある雰囲気 自然にも恵まれている	50代	男性
海がきれいで穏やかな時間が流れている。優しい人が多い。	30代	女性
風景がよい	60代	男性
風景が好き。	40代	男性
風光明媚	50代	男性
風光明媚	60代	男性
平野が少ない	50代	男性
豊かな自然	50代	男性

<穏やかな田舎というイメージ> 34件

ごみごみしていない	50代	男性
ちょっと田舎	50代	男性
のどか、古き良き日本	40代	女性
のどかで自然がいっぱい。	60代	男性
のどかな海	50代	男性
のどかな田舎 派手さはないですがゆったりとした時間が過ごせそう	40代	女性
のんびり	60代	男性
のんびりしている	40代	女性
のんびりできそう	40代	女性
のんびりできそう	50代	女性
のんびりできそう	60代	女性
ひなびた風情の所が多い	70代	男性
ゆったり、のんびり	40代	男性
穏やか	30代	女性
穏やかなイメージ	50代	女性
古い町がある	50代	女性
時間がゆっくりしている感じ。	40代	女性
人が少ない	70代	女性
人が少ない	30代	男性
人が少ない。ごみごみしていない。	50代	女性
人口が少ない	50代	女性
人口が少ない	20代	男性
静か	50代	男性
静かで安心。	70代	男性

昔ながら	40代	男性
昔の文学の世界観の雰囲気素晴らしく魅力的で独特な気持ちになることができます。	50代	女性
素朴な	30代	女性
程よく田舎でのどかなイメージ	20代	女性
田舎	40代	男性
田舎	20代	女性
田舎	20代	女性
日本の田園風景が楽しめる。	50代	女性
雰囲気が良さそう	40代	男性
雰囲気のある、静かなところ	50代	女性

<山陰と山陽それぞれのイメージ> 23件

海側は知られているが内陸側はよく知らない。	50代	女性
山陰は食べ物が美味しい、山陽は観光地が多いイメージ	30代	女性
山陰地方の穏やかな雰囲気	40代	男性
山陽と山陰でかなり文化が異なり面白い	50代	男性
山陽地域は発展しているが山陰地域は東北同様の感じである。	20代	男性
瀬戸内	50代	女性
瀬戸内の海産物を賞味したい	70代	男性
瀬戸内は、海がきれいで景色が良く、日本海側は、魚など食べ物がおいしそうで、日頃の疲れが取れそうに思います。	50代	男性
瀬戸内海	50代	女性
瀬戸内海	50代	男性
瀬戸内海と日本海側の雰囲気が全くかわり、内陸には大山等の魅力的な観光地がある。	60代	男性
瀬戸内海の美しさ 魚介類の豊富さ	60代	男性
瀬戸内海は、海が穏やかで日本海は波が激しいので美味しい魚が味わえる。	60代	男性
瀬戸内海側と日本海側の落差	60代	男性
瀬戸内側と日本海側では気候が全く違う。	50代	女性
瀬戸内側は気候が良い。広島は観光地が多く、もう一度訪れたい。山陰は栄えていないが、観光地がいろいろある。	20代	女性
瀬戸内明るく、日本海暗いと言うイメージある。実際は違うけど	40代	男性
日本海の景観と魚料理と歴史遺産	70代	男性
日本海の荒海	70代	男性
日本海はキレイ	30代	女性
日本海側と瀬戸内側の風景が全く違う雰囲気	60代	男性
日本海側は、冬暗いイメージがあります	50代	女性
日本海側は地味なイメージ。瀬戸内海側は明るくにぎやかなイメージ	40代	男性

<食べ物に関するイメージ> 23件

うみがきれいで、海産物や肉がおいしい。	50代	女性
海がきれいで食べ物が美味しいイメージ	40代	女性
景色が綺麗。食べ物が美味しい	30代	女性
自然。魚が美味しい。	30代	女性
自然が豊か、新鮮な食べ物	30代	男性
自然が豊かで食べものが美味しい	40代	女性
自然豊か、食べ物がおいしい	40代	女性
お酒が旨い。よって、食べ物が美味しい。	50代	男性
カニがおいしい山は深い	30代	女性
ほのぼのして、魚がおいしいです	50代	男性
果物がおいしい	60代	女性

魚が美味しい	50代	男性
魚介が美味しそう	30代	女性
旨いものがおおい	60代	男性
食事がうまい。適当なポイントで都会がある。	50代	男性
食が美味しい	60代	男性
食べるものが各県で魅力あると思います。	40代	男性
食べ物が美味しそう	20代	女性
素朴な雰囲気ながらおいしい食材や名産品がある。	50代	女性
都会に住んでいるためのんびりと温泉に入り美味しい海の幸や山の幸を食べ地元のお酒を飲みたい	60代	男性
日本海側で食べ物が美味しそう。	20代	女性
美味しいものが多い	40代	男性
美味しいものや温泉が一杯あるのに宣伝ベタな一面があるイメージ。海がきれいで穏やかな時間が流れている。優しい人が多い。	30代	女性

<観光地・温泉に関するイメージ> 20件

ちょっと遠く行きにくが観光地がたくさんある	60代	女性
温泉と山	60代	女性
温泉も観光地も非常に良い	50代	男性
各地にそれぞれ独自で個性的な魅力がある。	60代	男性
観光場所が離れてるので計画を立てにくい	30代	男性
観光地も接客レベルが洗練されていない。接客対応が失礼！	50代	女性
興味のある観光地があり楽しみ。	50代	女性
砂丘のイメージが強い	60代	男性
最近JR西日本で山口県のPRが多いので、山口県の風景が思い浮かびます。特に錦帯橋や元乃隅稲成神社の風景が頭に浮かびます。	40代	女性
山がきれい。温泉ある。	30代	女性
山や温泉がいい	50代	男性
山口は瓦そば、海がきれい	30代	女性
自然 温泉	30代	男性
自然がいっぱい、温泉や砂丘など	60代	女性
自然が豊富で、都会の喧騒から離れてホッとできる。温泉が多いイメージ。海も綺麗	20代	女性
自然豊かで観光地も多い	30代	女性
色々な観光地や自然があり行って見たいところが多いです。	60代	男性
鳥取砂丘が有名	40代	男性
転勤で岡山、山口に住んでいたのですが、中国地方の観光地はほとんど行っていません。海も山も住むのにもいい所です。	70代	女性
水木しげるとコナン	40代	女性

<歴史的なイメージ> 11件

自然豊かで、歴史や文化が多く、食べ物が美味しいイメージ。	20代	女性
ヤマタノオロチやスサノオ等、神話のイメージが強い。	40代	男性
意外と歴史遺産が多い	60代	女性
関西にはない歴史が詰まってる	40代	男性
歴史・自然と魅力的な観光先が多い	50代	男性
歴史ある街並み。	40代	男性
歴史がある	60代	男性
歴史のある街並み	60代	男性
歴史や文化、景観、食事が良い。	60代	女性
歴史感が漂う。建築物が多い。	70代	男性
歴史的建造物が多い	40代	男性

<アクセスに関する内容> 9件

アクセスが悪いと思います。	60代	女性
遠い	60代	男性
遠すぎない。	50代	男性
交通の便が悪い	40代	男性
交通網が良い	40代	男性
行きにくい	40代	女性
行ってみたいけど、遠い。交通機関が不便。	30代	女性
時間がかかりすぎ、特に山陰地方	70代	男性
特に大原美術館が好きです。しかし、中国地方は行く事が多いです。近畿からは行きやすいですね	60代	女性

<気候に関するイメージ> 7件

温暖	50代	男性
温暖、天気が良い、ごみごみしていない	50代	男性
穏やかな気候。	30代	男性
気候が温暖	50代	女性
気候が穏やかで風光明媚	50代	男性
気候が良い。	40代	女性
気候が良くて、いい所があるのに、もっとアピールして頂きたいと感じます。	40代	女性

<その他（良いイメージ）> 7件

たのしそう	40代	女性
ほかの地方に無い雰囲気	60代	男性
混んでいない	60代	女性
子供の頃、すこし住んでいたの、いろいろな思い出もあり、家族ででかけた場所も良かったです。また、同じ場所を訪れたいと思っています。	60代	女性
紹介されていない魅力たくさん	40代	男性
親しみを感じる	60代	男性
人が優しいイメージがある	40代	女性
ギャンブル場が多い	50代	男性
日本の中でも別世界	30代	男性
癒し、人が優しい、歴史	50代	男性
幼き頃育った故郷	70代	男性
旅行地	20代	女性

<その他（良くないイメージ）> 15件

マイナー	20代	女性
やや地味	30代	女性
暗い	50代	男性
暗い雰囲気。	70代	男性
何もない	40代	男性
何も無いイメージ	50代	男性
華がない。	50代	男性
行きたい所がないため	40代	男性
行きたくなるほどの魅力を感じない	50代	男性
山陰地方は暗い	40代	男性
修学旅行でしか行った事がないから。	50代	女性
地味	40代	女性
天気が悪い	40代	女性
曇りや雨の日が多い	70代	男性
目立った観光地のイメージがない。	30代	女性

9) 中国地方の特産品

中国地方の特産品について思い付くものを3つまで記載して頂いたところ、牡蠣、もみじ饅頭、フグ、梨、お好み焼きが30件以上と多くなっている。

(件)

カキ (牡蠣)	72	しじみ	7
もみじ饅頭	56	らっきょう	7
フグ (河豚)	47	あご	6
梨	40	あなご (あなご飯)	5
お好み焼き	38	のどぐろ	5
きびだんご	28	備前焼	4
もも (桃)	21	尾道ラーメン	4
カニ (蟹)	20	すいか	4
ぶどう (ピオーネ、マスカット)	20	しゃもじ	4
そば (出雲そば、瓦そば)	12	ジャージー牛乳	3
ままかり	9		

その他の回答

うどん	倉吉の緋	ジンギスカン	山口県のウニ
山の幸	大山アイス	オリーブ	萩のウニどんぶり
海の幸	大山鶏	ジーンズ	山賊
あさり	諏訪泉	ももたろう	川通り餅
いか	鯛茶漬	ラーメン	地酒
瀬戸内の魚料理	出雲石灯ろう	因島はっさく	津山ホルモンうどん
うなぎ	宍道湖七珍	因幡の白兔	津和野の和紙
かつお	しめ縄	宮島の鹿	和紙
くだもの、海産物	十旭日	熊野筆	ういろう
さかな全般	岡山のフルーツ	広島ちょこら	豆子郎
さば	果物	源氏巻き	萩焼
しゃこ	むらすずめ	ふよふよ饅頭	スイートン
いわし	落合羊羹	広島酒	さつまいも
磯魚	蒜山ジャージー牛乳	カーブ	ネコ
たこ	蒜山高原プリン	祭り寿司	輪島焼き
島アジ	ホルモンうどん		

※「その他の回答」は回答があったものを記載しており、中国地方の特産品以外を含む

(参考: 関西圏調査結果(平成 25 年度))

(件)

もみじ饅頭	45
牡蠣	35
梨 (二十世紀梨、鳥取の梨)	25
ふぐ	24
もも	19
きび団子	18
お好み焼き (広島焼き)	14
マスカット・ぶどう	11

10) 周遊ルート

中国地方を旅行する場合、周遊したいと思われるルートについて自由記述をしてもらったものを、起点となる県別に整理した。鳥取県を起点するルートを回答した人が28件と前回と比較して3.5倍となっており、サンプル数が2倍となったことを考慮しても増加幅が大きい。鳥取県による関西圏をターゲットとしたプロモーションや鳥取自動車道の全通（平成25年3月）の効果が現れたものと考えられる。また、鳥取を起点とする場合は3県周遊の回答が最も多く、岡山起点では2～3県程度、広島起点では2県を周遊するという回答が多くなっている。

※カッコ内は前回の回答数。サンプル数が2倍（前回200サンプル、今回400サンプル）であることに留意が必要。

起点	ルート	自由記述内容	居住地
鳥取起点 28 (前回8)	中国5県周遊	倉吉→出雲→萩→呉→福山→岡山	京都府
		鳥取→松江→出雲→萩→広島→倉敷	和歌山県
		鳥取県→島根県→山口県→広島県→岡山県	兵庫県
全県-3 4県-4 3県-11 2県-6 1県-4	鳥取 →島根→山口→広島	鳥取→出雲大社→秋吉台→錦帯橋→宮島 →原爆ドーム	大阪府
		鳥取→島根→萩→広島	兵庫県
	鳥取→島根→広島→岡山	鳥取砂丘→出雲大社→広島→岡山	大阪府
	鳥取→島根→広島→山口	鳥取→出雲→広島→萩→下関→博多	京都府
	鳥取→島根→岡山	鳥取→島根→岡山	大阪府
		鳥取→島根→岡山	和歌山県
	鳥取→島根→山口	倉吉→出雲→萩→下関	京都府
		鳥取→出雲→萩	大阪府
		鳥取→島根→山口	兵庫県
		鳥取→島根→山口	大阪府
		米子→温泉津→萩	和歌山県
	鳥取→岡山→広島	鳥取→岡山→広島	京都府
		鳥取→倉敷→尾道	大阪府
	鳥取→広島→山口	鳥取砂丘→宮島→萩	京都府
	鳥取→山口→広島	米子→萩→秋芳洞→周防大島→しまなみ海道	大阪府
	鳥取→島根	大山→出雲	京都府
		鳥取→島根	奈良県
		鳥取→米子→出雲	大阪府
		鳥取→出雲	奈良県
	鳥取→島根→鳥取	米子→足立美術館→皆生温泉	大阪府
	鳥取→岡山	鳥取→津山→高梁	兵庫県
	鳥取県内	大山→三朝温泉	大阪府
		鳥取→倉吉→米子	兵庫県
鳥取→倉吉→米子		滋賀県	
三朝温泉→境港		奈良県	

起点	ルート	自由記述内容	居住地
島根起点 11 (前回 14)	島根→山口→広島→岡山	松江→浜田→萩→角島→下関→山口市→岩国錦帯橋→宮島→尾道→倉敷→中国勝山	大阪府
	島根→岡山→広島	出雲→倉敷→宮島	奈良県
		出雲→倉敷→尾道	大阪府
	島根→山口→広島	出雲→隠岐→出雲→萩→長門→呉	大阪府
		出雲→萩→呉	兵庫県
	島根→広島	出雲→広島	大阪府
	島根→山口	津和野→秋吉台	大阪府
	島根県内	松江→出雲→石見	兵庫県
		島根	大阪府
		島根→出雲	大阪府
		浜田→出雲→松江	滋賀県
岡山起点 43 (前回 20)	中国5県周遊	岡山→広島→山口→島根→鳥取	兵庫県
		岡山→広島→山口→島根→鳥取の海辺	兵庫県
		岡山→広島→山口→島根→鳥取→(兵庫→京都→大阪)	大阪府
		倉敷→尾道→下関→萩→出雲→米子→豊岡	大阪府
		牛窓→鞆の浦→宮島→錦帯橋→秋芳洞→下関→萩→津和野→出雲→松江→宍道湖→足立美術館→大山→蒜山	大阪府
	岡山→鳥取→島根→山口	蒜山大山→米子→松江→出雲→萩→岩国	兵庫県
	岡山→島根→広島→山口	岡山→新見→松江→広島→岩国	大阪府
	岡山→島根→山口→広島→岡山	岡山→松江→萩→山口→尾道→倉敷	兵庫県
	岡山→広島→島根→山口→島根	日生町→岡山→(丸亀→高知→今治)→呉→津和野→萩→出雲	大阪府
	岡山→広島→島根→山口	岡山→広島→島根→山口→(博多)	京都府
	岡山→広島→島根→鳥取	岡山→広島→島根→鳥取	兵庫県
	岡山→山口→島根→鳥取	岡山→山口→萩→松江→倉吉→鳥取	和歌山県
	岡山→鳥取→島根	蒜山→大山→米子→松江→出雲大社	大阪府
		倉敷→米子→出雲	大阪府
		湯原→蒜山→大山→米子→出雲→玉造温泉	大阪府
	岡山→広島→島根	岡山→広島→出雲	大阪府
		吉備津神社→宮島→出雲大社	兵庫県
	岡山→広島→山口	(神戸)→倉敷→尾道→山口	大阪府
		牛窓→尾道→宮島→萩	大阪府
		倉敷→尾道→呉→下関	兵庫県
		倉敷→原爆ドーム→宮島→萩	和歌山県
		倉敷→呉→萩	大阪府
		倉敷→広島→長門	滋賀県
		倉敷→尾道→萩	大阪府
	岡山→山口→島根	岡山→下関→萩→松江	京都府
	岡山→広島→岡山	倉敷→宮島→広島→蒜山高原	兵庫県
	岡山→鳥取	岡山 鳥取県	和歌山県
		岡山→倉敷→鳥取	大阪府
	岡山→島根	新見→奥出雲→松江	大阪府
	岡山→広島	(香川)→岡山→広島	大阪府

起点	ルート	自由記述内容	居住地
		(姫路)→津山→福山→尾道	大阪府
		岡山→広島	奈良県
		岡山→広島	京都府
		岡山→尾道→広島	大阪府
		倉敷→宮島→しまなみ	奈良県
		倉敷→尾道	大阪府
		倉敷→尾道→(博多)	大阪府
	岡山→山口	岡山→萩	和歌山県
	岡山県内	岡山→倉敷→(小豆島)	滋賀県
		牛窓→倉敷→児島	兵庫県
		倉敷→岡山	京都府
	瀬戸内海沿い	瀬戸内海沿い	大阪府
	瀬戸内海沿いの中小都市	瀬戸内海沿いの中小都市	兵庫県
広島起点 50 (前回 22) 全県-0 4県-3 3県-6 2県-23 1県-18	広島→鳥取→島根→山口	呉→三朝温泉→玉造温泉→出雲→石見銀山→津和野→萩→長門→下関	奈良県
	広島→島根→鳥取→岡山	広島→島根→鳥取→岡山	大阪府
	広島→山口→島根→鳥取	宮島→岩国→出雲→倉吉	大阪府
	広島→島根→鳥取	原爆→出雲大社→大山	大阪府
		広島→島根→鳥取	兵庫県
	広島→山口→鳥取	広島→下関→鳥取砂丘	大阪府
	広島→山口→島根	宮島→萩→出雲	大阪府
		宮島→萩→松江	大阪府
		宮島→萩→松江	京都府
	広島→島根	宮島→出雲大社	兵庫県
		宮島→島根	兵庫県
	広島→岡山	広島→岡山	大阪府
		広島→呉→倉敷	京都府
		広島→尾道→井口島→尾道→岡山→(小豆島)	京都府
	広島→山口	(直島)→広島→下関	兵庫県
		広島→柳井	大阪府
		宮島→秋吉台	京都府
		宮島→岩国→下関	大阪府
		宮島→長門	兵庫県
		宮島→萩	大阪府
		宮島→萩→下関	大阪府
		宮島→岩国→萩	滋賀県
		呉→宮島→岩国	大阪府
		広島→下関	大阪府
		広島→山口	大阪府
		広島→山口→萩	大阪府
		広島→宮島→岩国	大阪府
		尾道→岩国	兵庫県
		尾道→岩国	兵庫県
		尾道→岩国→下関	兵庫県
		広島→下関→(福岡)	大阪府

起点	ルート	自由記述内容	居住地
	広島→山口→広島	宮島→萩→尾道	兵庫県
	広島県内	鞆の浦→尾道→しまなみ	兵庫県
		三次→府中→福山	大阪府
		宮島→広島→呉	滋賀県
		しまなみかいどう	大阪府
		しまなみ海道	京都府
		広島	滋賀県
		広島	大阪府
		広島→宮島	大阪府
		尾道→しまなみ街道	滋賀県
		尾道→宮島	和歌山県
		尾道→広島	京都府
		尾道→呉	兵庫県
		尾道→呉	和歌山県
		広島市→宮島	滋賀県
		広島→安芸→(松山)	大阪府
		尾道→しまなみ海道→(道後温泉)	大阪府
		広島→宮島→(博多)	大阪府
		(道後温泉)→しまなみ海道→尾道	兵庫県
		山口起点 16 (前回 10) 全県-0 4県-0 3県-2 2県-8 1県-6	山口→島根→広島
山口→広島→鳥取	(京都→博多)→山口→広島→鳥取→京都		京都府
山口→島根→山口	秋芳洞→萩→津和野→岩国		滋賀県
	新山口→湯田温泉→山口市内→長門峡→ 仙崎→津和野→秋芳洞→下関		兵庫県
山口→島根	山口→松江		大阪府
	秋吉台→萩→津和野		滋賀県
山口→広島	(福岡)→山口→広島		大阪府
	下関→徳山→尾道→しまなみ海道		兵庫県
	萩→尾道		大阪府
	萩→下関→呉		奈良県
山口県内	下関→長門→萩		奈良県
	岩国→下関		大阪府
	山口→萩→長門		大阪府
	山口→萩		京都府
	萩→長門→下関		滋賀県
	萩→長門→下関→(北九州→大分)		兵庫県

3. まとめ

(1) 前回との特徴比較

	関西圏在住者 H29年度調査 (n=400)		関西圏在住者 H25年度調査 (n=200)	
訪問したことがある観光地	①鳥取 ②倉敷 ③広島 ④出雲 ⑤宮島 ----- 行ったことは無い	38.3% 25.3% 24.3% 21.8% 21.3% 9.0%	①鳥取 ②広島 ③倉敷 ④宮島 ⑤出雲 ----- 行ったことは無い	35.5% 28.5% 27.0% 19.0% 18.5% 8.0%
訪問したことがある県	①鳥取県 ②広島県	30.3% 22.6%	①鳥取県 ②岡山県	29.3% 23.8%
未訪問理由	①きっかけがない ②遠い ③情報が少ない ④時間が無い ----- 話題にならない	69.4% 25.0% 19.4% 16.7% 8.3%	①きっかけがない ②時間が無い ③遠い ----- 情報が少ない 話題にならない	81.3% 18.8% 12.5% 0.0% 0.0%
満足度	全体	65.0%	全体	59.8%
満足度理由	①自然景観 ②観光施設 ③雰囲気	40.8% 32.5% 31.3%	①自然景観 ②観光施設 ③歴史・文化	38.5% 35.0% 33.4%
行ってみたい観光地	①出雲 ②鳥取 ③宮島 ③しまなみ海道 ⑤萩 ----- 行ってみたいところはない	24.5% 15.0% 14.5% 13.5% 11.5% 12.3%	①出雲 ②鳥取 ③宮島 ③しまなみ海道 ⑤隠岐 ----- 行ってみたいところはない	22.0% 14.5% 12.0% 12.0% 11.0% 12.5%
旅行予定日数	①2泊3日 ②1泊2日	51.3% 38.7%	①2泊3日 ②1泊2日	44.6% 42.3%
特産品イメージ	①牡蠣 ②もみじ饅頭 ③ふぐ ④梨 ⑤お好み焼き	72人 56人 47人 40人 38人	①もみじ饅頭 ②牡蠣 ③梨 ④ふぐ ⑤もも	45人 35人 25人 24人 19人
傾向・特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・2泊3日の日程で岡山、広島を起点として2～3県を周遊 ・自然景観に最も満足している他、観光施設、雰囲気の満足度が高い ・未訪問の理由として情報が少ないが2割弱 		<ul style="list-style-type: none"> ・2泊3日までの日程で広島・宮島及び鳥取～岡山を周遊 ・自然景観、歴史・文化を同等に評価 ・未訪問理由として情報が少ない、話題にならないという理由は無し 	

※前回と比較して特徴的な変化があった項目を で表示

(2) 訪問経験・訪問希望からみる誘客の方向性

○鳥取・出雲への訪問率の高さを活かした広域周遊ルート形成

中国地方への訪問経験率では、鳥取県、広島県、岡山県の順となっており、鳥取県が一番身近な観光地となっている。訪問希望地をみると、出雲が最も高いほか、鳥取、境港、玉造温泉、石見銀山、隠岐等、山陰地域の観光地の訪問希望率が高くなっており、中国地方への旅行予定が長期化する傾向があり、予定費用も増加していることから、関西圏をターゲットとして、2～3県の広域周遊ルート形成が期待出来る。

○しまなみ海道への訪問希望率の高さを活かした誘客

しまなみ海道への訪問希望率は13.5%と訪問希望地上位4位に位置しており、関西圏において認知度が高まっていることがわかる。一方、しまなみ海道の訪問経験率は3.3%と少ないことから、サイクリングやドライブなどしまなみ海道における楽しみ方や、しまなみ・やまなみの一体的な周遊ルート等について、関西圏をターゲットとしたプロモーションを行い、しまなみ海道を中心とした広域周遊ルートへの誘客が望まれる。

(3) 利用交通手段・予定旅行日数からみる誘客の方向性

○自家用車での来訪者に向けた広域周遊ルート形成

中国地方を訪れた際の交通手段は広島県、山口県では新幹線（電車）が過半数となったが、それ以外の県においては自家用車が半数以上を占めており、中国地方全体で見ると自家用車利用が54.5%と最も多くなっている。関西から山陰への経路となる鳥取自動車道のPAや沿線の道の駅やガソリンスタンドを手始めに、山陽自動車道、中国自動車道等のSA・PA、沿線の道の駅における情報提供や、平成28年度に実施されたETC利活用による中国地方内高速道路のフリーパス（2～3日間）の継続的な展開等、自家用車による周遊促進を図り、山陽・山陰を結ぶ広域周遊ルートを形成することが望まれる。

○2～3県、2泊3日の周遊ルート形成

中国地方を旅行する場合の日数・費用については、2泊3日、2～3万円とする人が最も多くなっている。中国地方の希望周遊ルートを見ても、2～3県の周遊ルートが最も多くなっていることから、山陽、山陰、岡山・鳥取、広島・山口等、2～3県を巡る2泊3日の周遊ルートを形成することが必要である。目的地を絞った滞在型のルート形成により、各地域における消費額増加に繋げる視点が求められる。

(4) 関西圏在住者のニーズ等からみる今後のプロモーションの方向性

○旅行する「きっかけ」に繋がる効果的な情報発信

中国地方に行ったことがないという回答は少なかったが、行ったことがない理由として「きっかけがない」という意見が約7割であった。また、前回調査では0%であった「情

報が少ない」という回答が2割弱あり、関西圏のテレビ・ラジオ・新聞・雑誌などマスコミ各社の露出が少ないものと思われる。鳥取県の「蟹取県ウェルカニキャンペーン」や広島県の「カンパイ！広島県 牡蠣ングダム」、山口県の「やまぐち幕末 ISHIN 祭」等の特徴的な取組と広域スタンプラリーを組み合わせるなど等、地域の特徴を打ち出しながら旅行行動を誘発する取組を進めるとともに、マスコミ向けプロモーション、関西における集客拠点でのイベント等、臨機応変に素材を提供し、情報に触れる機会を増やすことが必要である。

○中国地方のイメージを活かしたPR

中国地方のイメージに関する自由記述では、自然が豊か、海がきれい、山がきれいといった自然景観のイメージが多く、関西圏から近い田舎、農山漁村といったイメージを形成している。瀬戸内海でのクルージングや釣りの体験、三瓶山や大山でのトレッキング（エコツーリズム）のような自然体験型メニューを盛り込んだ観光商品の提案等、中国地方のイメージを活かしたPRを行うことが求められる。

○島根県の「食」のイメージ形成

中国地方の特産品に関する自由記述では、前回同様「牡蠣」「もみじ饅頭」「ふぐ」「梨」と回答した人が多くなっている。広島県、鳥取県、山口県の食べ物のイメージが表れているが、島根県の「出雲そば」、「のどぐろ」等の一級の食資源についての自由記述は少なく、関西圏に向けたさらなる情報発信が必要である。